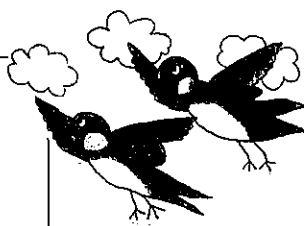


あーち arch-tsushin 通信

5月号

「あーち ♥ ビギナーズ交流会」

「あーち」に来たけど…知り合いがいない…
同じくらいの月齢の子どもさんがいるママたちと
ゆっくり話がしたい！仲間づくりをしたい！
「あーち」のことをもっと知りたい…など



そんなお悩み・ご希望がある、ビギナーズのお母さんとお子さんのための交流会を開催します！

- ★6か月未満のお子さんとお母さん
→ 5月17日(木)午後1時30分～3時
 - ★6か月以上1歳未満のお子さんとお母さん
→ 5月24日(木)午後1時30分～3時
 - ★1歳以上のお子さんとお母さん
→ 5月31日(木)午後1時30分～3時
- 予約制です 詳細は「あーち」受付まで

仕上げ磨き・おやつ・食事など『歯と口』についてのお悩みがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。歯磨き指導ご希望の方は歯ブラシ持参ください

<歯ぴか☆クラブ>

歯科衛生士さんによる『歯と口の相談室』を開催します。

5月18日(金) 午前10時30分～12時&午後1時～2時

「はじめてのおつかい」

筒井頼子 作 林明子 絵 1976年発行

5月。おひさまと、新しい緑のにおいに包まれて、とても気持ちの良い季節ですね。今回紹介するのは『はじめてのおつかい』です。

「みいちゃん、ひとりでおつかいできるかしら」

あるひ、ママがいました。

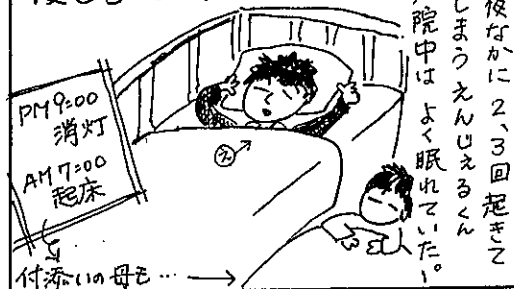
みいちゃんは、いつつ。ひとりでのおつかいはもちろん、ひとりでおでかけするのもはじめてです。ママからもらった、ひゃくえんだまをふたつ、しっかりとぎりしめ、みいちゃんのはじめてのおつかいにむかいます。

ときどき、ときどき。

みいちゃんの気持ちが伝わってきて、一緒にときどきしたり、思わず「がんばれ！」と声をかけたくなったりしてしまう、そんな絵本です。(川手)

えんじえる君 by Bon

寝る子は育つ…？



2012年 5月号 vol.80

神戸大学大学院サテライト施設
「のびやかスペース あーち」
〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通 3-6-18
TEL&FAX 078-805-6090 [開館：火～土曜日]
Email arch@h.kobe-u.ac.jp
http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html
神戸大学大学院人間発達環境学研究所
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971

5月予定表



		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	火	ほっと（予約制）10時30分～	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
9	水	ほのぼの音ランド 11時20分～		おりがみあそび 2時30分～
10	木		筆をもとう 1時～2時30分	ベビーマッサージ（はいはい期）11時～
11	金	居場所づくり 3時～6時		
12	土	0歳児のパパママ交流会（※通年プログラム）／中・高校生の赤ちゃんふれあい		
13	日	休 館		
14	月			
15	火	ほっと（予約制）10時30分～	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
16	水	あーち連絡協議会 3時～5時	あーち通信編集会議 1時30分～	
17	木	あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） 1時30分～3時（6か月未満のお子さん）		
18	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	歯びか☆クラブ 1回目:10時30分～12時 2回目:1時～2時
19	土	ぽっとらっく（予約制）午後		紙芝居 11時～
20	日	休 館		
21	月			
22	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
23	水			おしゃべりほっとタイム 11時～
24	木	あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） 1時30分～3時（6か月～1歳のお子さん）	筆をもとう 1時～2時30分	
25	金	居場所づくり 3時～6時／らくがきおばさんがやってきた 3時30分～		
26	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		
27	日	休 館		
28	月			
29	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
30	水			ベビーマッサージ（ねんね期）11時～
31	木	あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） 1時30分～3時（1歳以上のお子さん）		

・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。

・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。

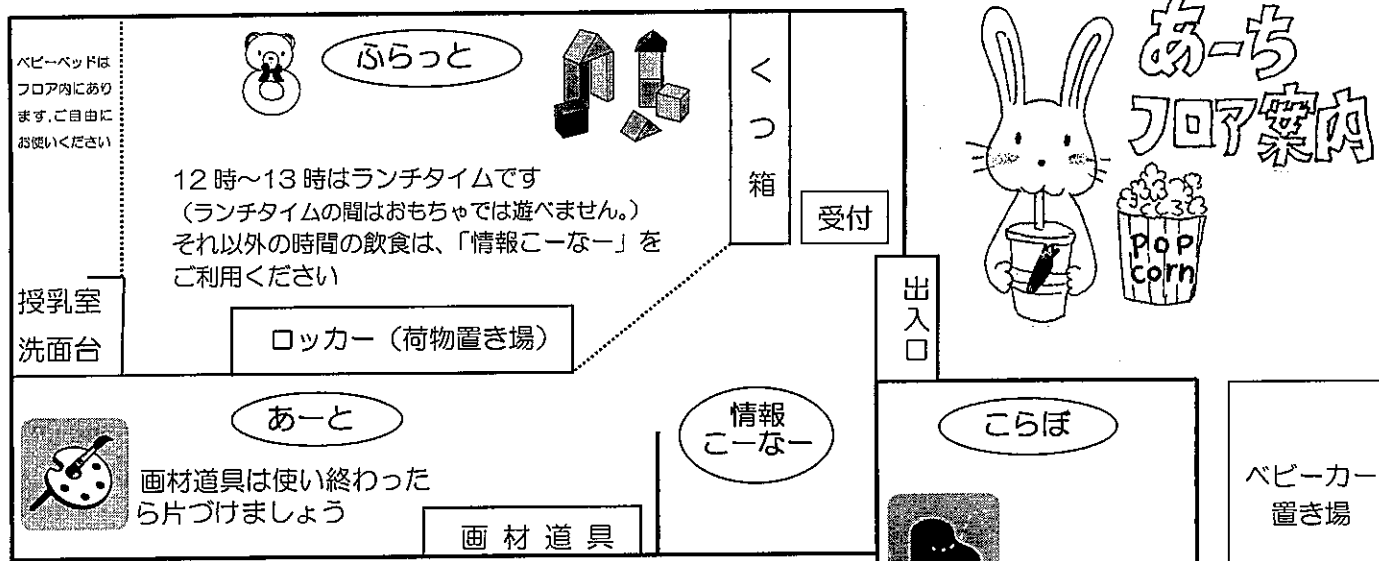
・プログラム参加の年齢制限はありませんが、内容などの詳細は受付までお問合せください。

・「ベビーマッサージ」にご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。

・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。

・「0歳児のパパママ交流会」の本年度参加受付は終了いたしました。（見学可）





お気軽にお声をかけてください

<ふらっと相談員>

- 火曜 午前 保育士 助産師
午後 灘区地域活動支援コーディネーター
- 水曜 全日 元母子相談員
午前 臨床発達心理士 (不定期)
NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
- 木曜 全日 発達相談員
午前 助産師 (月2回)
- 金曜 午後 灘区地域活動支援コーディネーター
- 土曜 午前 助産師 (第2土)

あーちのルール

- ☆オムツやゴミは必ず持ち帰りましょう
- ☆託児の機能はありません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

『おかあさん』

もち・文
江頭路子・絵
ナシノ社

「おかあさん わたしのことを愛してください」

わたしは泣くことができません
でも、決してあなたのことを
困らせようとしているのではないです」



はじめのページの詩です。やさしい水彩画と詩にじ打たれ
しょっぱなから じ——ん。

育児にちょっと疲れている おかあさん いませんか?

いを「無」にして、じあだやかにゆっくり詩を読んでもらいたいです。

カバー裏の作者のこぼれ 「この詩を手にとり下ったあなたが

育児にちょっと自信と誇りを持ち 気持ちになれることを願ってやみません」

私も20年前 育児開始は寝不足・イライラしましたヨ

でも子どもから 毎日パワーをもらい、母として成長させてもらったと見えます。

楽しかったわ。その時はしんどくても「苦」を味わっているのは私だけ!?

大きくなって 少しづつはなれていくことは成長できて喜ばしいことですが... 離れる・淋しい。

いつまでも その子には ♥ おかあさん ♥ は ひとりだけ。

いの寄り所であり続ける為に じーん とかまえるようにしたいです。

浜家



子育て一歩二歩



第3回「夫婦両輪」

まりまり

月日はあっという間に過ぎていった。
妊娠前に申し込んでいた職業訓練を修了し、忙しい生活を半年過ごした。

その頃、私の心は何やらそわそわ。
自分の至らなさに職場はしんどかったものの、結婚を決めるまで仕事は人生そのものだった。
だからこそ、仕事をする夫を陰ながら支えるのもまた重要な役目だと思っていたはずなのに。
実際に自分で選んだはずの環境や立場で日々を送っていると、
今まで苦勞して仕事で身につけたはずの社会的スキルが出番を無くして日に日に音を立てて
崩れていく。
これからの子育てと仕事を天秤にでもかけようとしているのか・・・。
大きくなったお腹をさすったり話しかけたりする時はそんな事すっかり忘れているのに。

このブレは私だけじゃないはずだ！
友人にメールする。

帰ってきた返事は「そのうち慣れるよ、考えすぎ。身体大事にしてね。」
面倒くさい私のキャラはさらっと流され温かく励ましてくれた。
にも関わらず、私の「こうあるべき」「こうしなければならない」「これが正しい」
という心癖は治る気配をみせない。
出産準備や産後の育児対応ばかりに頭の中は占められていった。
穏やかな家庭を築いて見せるという決意は今やただのプレッシャー。

ここで気の毒なのは夫。
夫から見て私はさぞ、楽しくなさそうに見えたに違いない。
出産やその後の育児に向けての生活のあり方を理屈っぽく語り、里帰り出産を決めてからは
夫への留守中の言付けが増えるばかり。
しかも「これは母になる私の問題だからあなたは口出し無用」とか思ってる。
夫は完全に置いてけぼり。

パートナーと共に歩んでこそそのマタニティライフ。
相手を心から信頼しお腹の赤ちゃんの成長をいっぱい語ることで夫婦の喜びや感動はもっと
大きくなったかもしれない。
育児はもう、この時から始まっている。

つづく。

トイレトレーニング

この季節から子どものトイレトレーニングを始める方は多いと思います。
オムツが早くとれるに越したことはないですね。

でも、一人一人に個性があるように、オムツを卒業する時期も人それぞれです。
親の気持ちがオムツはずれに集中するとガミガミいわずとも子どもに伝わってしまい、
プレッシャーとなってかえってオムツはずれが遅れることも。

時々声をかけていくことは大切ですが、トレーニング中、家庭はもちろん外出先など
どこでおもらししても対応できるように場面を想定して、着替えやビニール袋タオル
などを常備しておけばつい子どもを責めてしまう回数も減らせるはずです。

失敗しても大丈夫だよ……。そんなゆとりの心がうまれるといいですね。

